

令和7年10月22日

市政記者クラブ 様

交通局 電車部駅務課（地下鉄駅の訓練に関する事）
（吉田 972-3853）
電車部電車運転課（地下鉄列車の訓練に関する事）
（市川 972-3858）
自動車部自動車運転課（市バスの訓練に関する事）
（大橋 972-3871）

「津波防災の日」における緊急地震速報配信に伴う受信対応訓練の実施について

11月5日（水）「津波防災の日」に関連し、緊急地震速報が全国的に配信されます。

交通局では、この緊急地震速報の配信に関連し、次のとおり訓練を行いますのでお知らせします。

1 実施日時

令和7年11月5日（水） 10時00分～11時00分頃（予定）

2 地下鉄における訓練

(1) 概要

地下鉄各駅、各列車に緊急地震速報が配信されます。これを受けて、すべての列車を停止させるとともに、駅、車内のお客さまに対して情報提供を行います。その後、大津波警報に伴う避難指示が発令されたとの想定で駅の通気口の閉鎖及び止水板を立ち上げ、名港線では防潮扉を閉鎖し、津波による地下鉄駅構内への浸水を防止する訓練を行います。

また、名古屋駅、栄駅及び金山駅においては、大地震発生時の帰宅困難者を想定した訓練として、案内放送及びデジタルサイネージの緊急放映を使用した、情報提供訓練を行います。

(2) 進行スケジュール

実施時刻	訓練概要
9：30頃	事前広報開始 【駅・列車共通】 スポット放送及び旅客案内表示器により訓練の実施を周知します。
10：00頃	緊急地震速報受信 【駅・列車】 列車を停止させるとともに、緊急地震速報受信した旨の案内放送を実施します。 案内内容 【駅】 「訓練、訓練。只今、緊急地震速報を受信しました。落ち着いて行動してください。」 案内内容 【列車】 「訓練、訓練。只今、緊急地震速報を受信しました。立っている方は、手すり等につかまり、強い揺れに備えてください。」

実施時刻	訓練概要
10:01頃	地震発生時 【駅】 地震発生時のお客さまへ安全確保の案内放送を実施します。 案内内容 【駅】 「訓練、訓練。只今、大きな地震が発生しました。できる限りその場にとどまり、カバンなどで頭部を守り、低い姿勢で揺れが収まるまでご自身の安全確保に努めてください。」 列車停止時 【駅・列車共通】 まもなく訓練を終了し、運転を再開する旨の案内放送を実施します。
10:03頃	運転再開 【列車】 訓練終了の案内放送を実施します。
10:10頃	大津波警報発令・避難指示発令 【駅】 通気口設置駅は通気口を閉鎖し、各駅（日比野～名古屋港を除く）はあらかじめ指定した出入口か所の止水板立上げ訓練を実施します。 防潮扉設置駅（日比野～名古屋港）ではあらかじめ指定した出入口の防潮扉の閉鎖訓練を実施します。 津波浸水区域該当駅（高畑、八田、中村公園、岩塚、堀田、日比野、六番町、東海通、港区役所、築地口、名古屋港）の職員があらかじめ指定された津波避難ビルへ垂直避難する訓練を実施します。
10:20頃	通気口閉鎖訓練、止水板立上げ訓練、防潮扉閉鎖訓練終了 【駅】
10:30頃	帰宅困難者に対する情報提供訓練 【名古屋駅、栄駅、金山駅】 案内内容 「訓練、訓練。当駅は帰宅困難な方のための一時避難場所となっています。一斉に移動すると大変危険です。安全が確認できるまでは移動を控えましょう。構内のデジタルサイネージで災害情報、安否確認方法を放映しています。」
10:45頃	垂直避難訓練終了 【駅】
10:55頃	帰宅困難者に対する情報提供訓練終了 【名古屋駅、栄駅、金山駅】

※ 駅放送についてはタブレット端末を使用して、多言語（日本語、英語、中国語）による案内放送を実施します。

※ 防潮扉閉鎖指定出入口

駅名	指定出入口
日比野	3番
六番町	1番
東海通	1番
港区役所	2番
築地口	4番
名古屋港	2番

3 市バスにおける訓練

気象庁より配信された訓練用緊急地震速報を、バス運行総合情報システム車載器にて全車で受信し、以下の手順にて訓練を実施します。

- (1) お客さまへの説明を実施します。
- (2) 次のバス停留所（回送車は安全な場所）に停車します。
- (3) 受信確認の操作を行います。

4 その他

訓練当日、以下のいずれかに該当した場合は訓練を中止します。

- (1) 名古屋市に配備事由に該当する気象警報のいずれかが発表されたとき。
- (2) 伊勢・三河湾に津波注意報、津波警報又は大津波警報が発表されたとき。
- (3) 市域に係る洪水予報が発表されたとき。
- (4) 市域に係る水防警報が発表されたとき（ただし、愛知県知事から愛知県沿岸水防警報（準備）が名古屋市に発表されたときを除く。）。
- (5) 市域において震度4（気象台発表）以上の地震が発生したとき。
- (6) 上記(1)から(5)までに準ずる事象等が発生したとき等。

5 訓練の取材について

地下鉄名港線名古屋港駅において、緊急地震速報を受信後、駅長室にてアナウンスを行い、防潮扉を閉鎖する様子および閉鎖後に職員が退避する様子を撮影いただけます。

取材いただける場合は、**10月31日(金)まで**に、別添の撮影申込書に必要事項を記入し、**FAX**いただくか、必要事項を**メールまたはお電話**にてご連絡ください。

（申込先）

名古屋市交通局 広報広聴課

TEL 052-972-3809

FAX 052-972-3849

メール koho@tbcn.city.nagoya.lg.jp

撮 影 申 込 書 (F A X)

令和 年 月 日

名古屋市交通局 あて

件名	「津波防災の日」における緊急地震速報配信に伴う訓練 集合日時：令和7年11月5日(水) 9：45 集合場所：地下鉄名古屋港駅 北改札口前	
社名		
申込責任者	(氏名)	(携帯)
撮影スタッフ	カメラマン 名、音声 名、記者 名 計 名	
当日連絡先	(氏名)	(携帯)

※ **10月31日(金)まで**に、取材申込書に必要事項を記載しFAXいただくか、必要事項をメールまたはお電話にてご連絡ください。

(申込先) 名古屋市交通局 広報広聴課

TEL 052-972-3809

FAX 052-972-3849

メール koho@tbcn.city.nagoya.lg.jp

<注意事項>

- ・ 全員が貴社を表す腕章、ジャンパー等を着用してください。
- ・ 報道関係者用の駐車場はありません。
- ・ 安全のため、許可された場所以外は立ち入らないでください。
- ・ 撮影場所、撮影時間、注意事項及び当局係員の指示事項をお守りください。